

第2回学校運営協議会が行われました

秋晴の候、地域の皆様、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、兼六小学校では、9月30日（月）に第2回学校運営協議会を実施しました。まず、学校より、日々の様子、各種アンケートや調査の結果を基に、本校の現状や課題について説明いたしました。その後、アンケート結果や資料を基に、様々な話し合いをすることができました。その中から以下の4点について、話し合われたことを記載します。



①【あいさつや身だしなみについて】

あいさつに関しては、児童アンケートでは89%の肯定的評価だったが、保護者アンケートでは78%にとどまった。学校では9月はあいさつ強化月間として取り組んだ。階段の踊り場に大きなあいさつの木を掲示し、毎日帰りの会で「あいさつを返すことができた」「自分からあいさつできた」の2点についてふり返り、できたらシールを貼る取組を行った。

- ・見守り活動をしていても、あいさつの元気がない。声が小さい。
- ・あいさつの木はよい取組だと思う。ぜひ続けて大木にしてほしい。
- ・取組が終わっても（シールがなくても）できる子になってほしい。
- ・帽子は高学年で被らずに手に持っている子が多い。
- ・黄色は目立つので、命を守るためのものであることを伝えてほしい。

②【自分の思いを伝えることについて】

児童アンケートの学習のふりかえり「自分の考えを伝えようとした」の項目が、昨年度83%が今年度77%に下がった。「自分の考えをもてた」は92%なので、考えは持てているが伝えることができない・・・はずかしい、自信がない、と感じている児童が多いようである。学校では、全体の場でなくても、まずペアやグループで考えを伝え合える場を授業の中に位置づけ、伝える経験を積み重ねているところである。

- ・全体の場ではなかなか発表しにくいものである。だからこそペアやグループでの伝える場は意味があると思うし、発表しやすい状況でよいと思う。
- ・今日の参観（この日は参観日でした）では、2年生がグループごとに発表をしていた。子ども達は役割があると話ができるのではないだろうか。
- ・困っている子に声をかけても黙っている子が多いような気がする。勉強だけでなく、日常生活でも自分の思いを話せるようになってほしい。

③【安心して学校生活を送ることについて】

保護者アンケート「お子さんは楽しそうに学校に行っている」の項目では、昨年度 93%が今年度 90%に下がった。また、児童アンケート「学校生活を楽しく安全に過ごすことができた」の項目でも、昨年度 92%が今年度 89%に下がった。まずは、子ども達が安心して学校生活を送れるよう、日々の子供達の様子を見守り、いつもと違った様子が見られたら声をかけていく。また、一人一人の心の状態を把握するため、9月からここタンの取組をはじめたところである。心の SOS に対応するための一つのツールになることを期待している。

- ・医者アプリと同じようなイメージなのか？どう使うかがポイントになってくる。
- ・どんなことが入力されているのか、気になるところである。
- ・ここタンの取組が今後どうなっていくのか楽しみである。先生との信頼関係を築く一つの手段にもなりそうである。使い方によっては友達とのコミュニケーションの広がりも期待できるのではないかな。

④【通学路について】

9月19日付配信メールで保護者の皆様にお伝えしてあります「令和7年度からの通学路（案）」についてもご意見や質問を頂きました。

- ・現学校前の坂を、材木地区の子ども達のほとんどが登ることになるので心配だ。
- ・安全を優先すると、尾張町、大手町の子ども達が、どうしても遠回りになってしまう。もっといいルートはないものか。

Q. 兼六大通りを横断する児童が今以上に増えることになるが、どこで横断させるのか。賢坂辻はこれまで通り×とすると、大多数が兼六元町の押しボタンを渡ることになるが・・・。

A. 桜町、暁町、横山町の児童がこれまでのように現兼六小に向かうのではなく、先に大通りに出るルートを考えている。大通りに出たあと、横山町・暁町・暁町交番前・桜町の押しボタン信号を渡る予定である。→横山町の押しボタン信号はすぐ変わる。渋滞が起こるのではないかな。
→可能ならば、現行のようにできるだけ大通りを渡らずに歩道を進み、兼六元町を渡るのがよいと思う。

・少し話は変わるが、現在車道を広げる工事が進んでいる。そうすると、車のスピードが上がるのが予測される。そのうち、暁町横断歩道付近のカーブを曲がりきれずに突っ込む車が出てくるのではないかな心配。歩道にガードレールを設置してもらえないかな。

・賢坂辻もカーブしており、以前、電話ボックスに突っ込んだ車が複数台いたため、電話ボックスが撤去された。ガードレールを要求したが、駐車場の出入りに妨げになるのでできないと言われた。現在、何とかポールコーンだけ設置されている状態である。

以上のように、子ども達が安全に登下校できるよう、様々な意見が出てきました。今後の参考にさせていただきます。また、可能な限り、通学路に関する要望は出していきたいと思っております。

保護者の皆様、地域の皆様、今後とも兼六小学校をよろしくお願いいたします。

